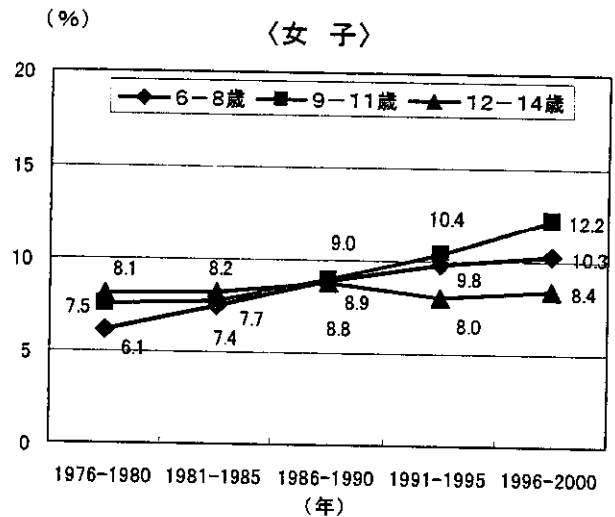
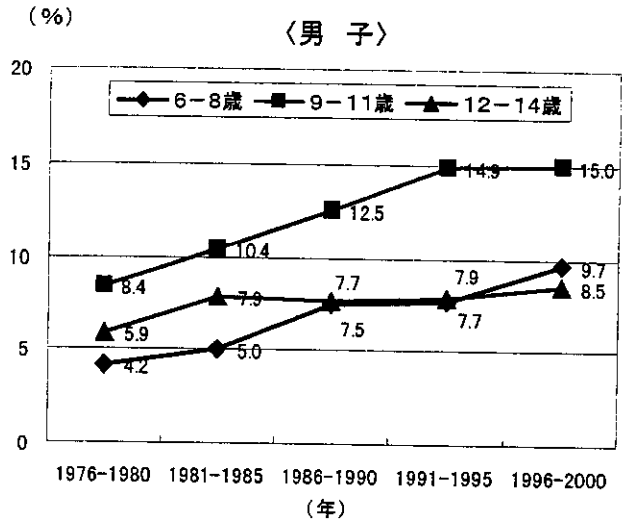


## 子どもの食をめぐる現状について

〈子どもの変化〉

### ○小児期における肥満の増加



(「日比式による標準体重20%以上」を肥満とした)  
資料：厚生労働省「国民栄養調査」

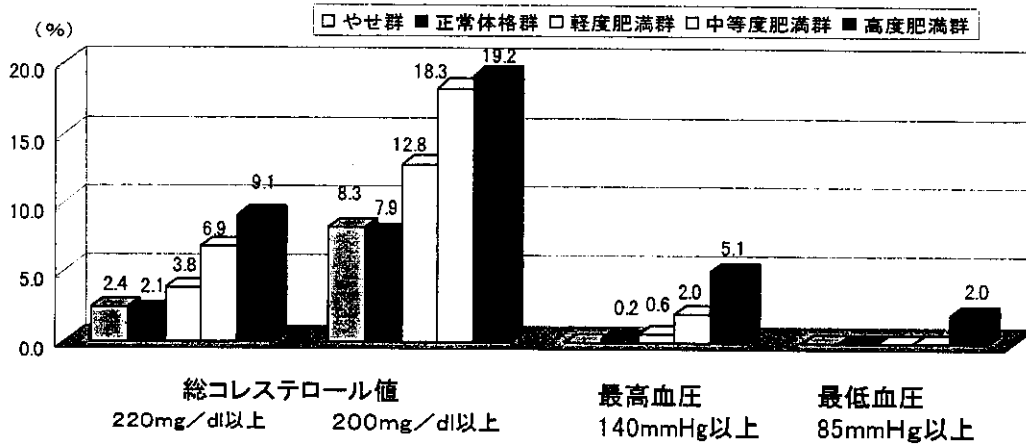
### ○思春期やせの発現

(「健やか親子21」各課題の取組目標より一部抜粋)

1 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進		
指 標	現状(ベースライン)*	2010年の目標
1-4 15歳の女性の思春期やせ症(神経性食欲不振症)の発生頻度	<p>不健康やせ</p> <p>中学3年 5.5%</p> <p>高校3年 13.4%</p> <p>注)「不健康やせ」とはなんらかの健康影響をもたらす可能性のあるやせ</p> <p>思春期やせ症</p> <p>中学1年～高校3年 2.3%</p> <p>注)上記「思春期やせ症」には思春期やせ症の疑いのある生徒を含む</p>	減少傾向へ

\*資料：平成14年度厚生労働科学研究(子ども家庭総合研究)「思春期やせ症の実態把握及び対策に関する研究」(主任研究者：渡辺久子)

○肥満の程度別にみた総コレステロール高値者及び高血圧者の割合  
 - 12歳男子 -



分析対象：12歳男子（5056人）  
 やせ群 1.7%，正常体格群 85.2%，軽度肥満群 6.3%，中等度肥満群 4.9%，  
 高度肥満群 2.0%

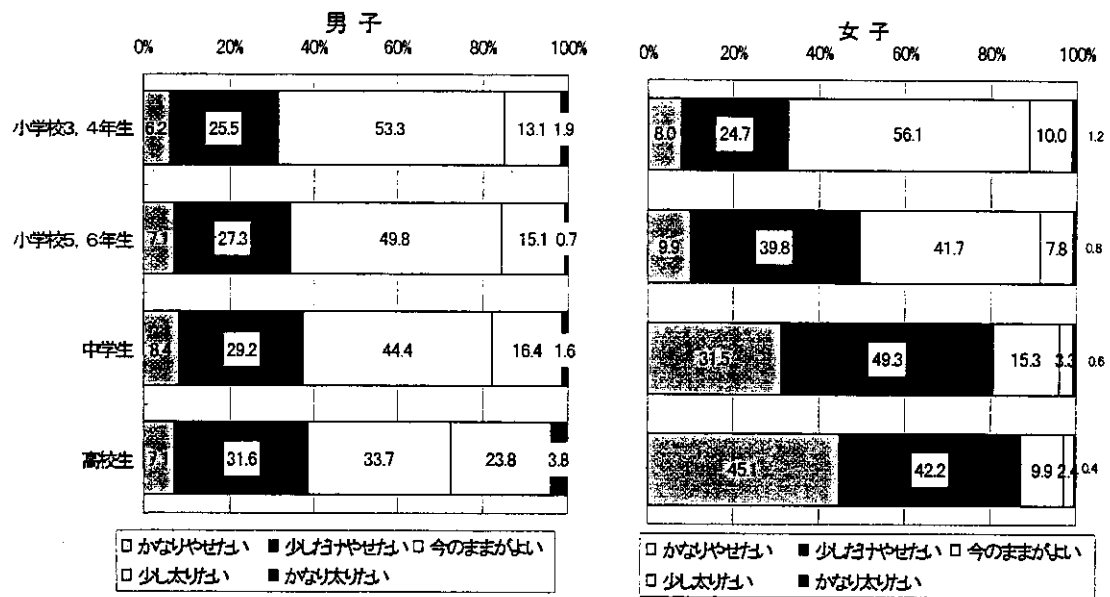
資料：村田光範「第23回日本肥満学会」発表（財）予防医学事業中央会「小児生活習慣病予防健診実施報告書」に関するデータをもとに作成

○肥満に関連する生活要因

3歳	小学校1年	小学校4年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い屋外での遊び時間</li> <li>・不規則な間食</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早い食事の速度</li> <li>・遅い就寝時刻</li> <li>・短い睡眠時間</li> <li>・長時間のテレビ視聴</li> <li>・運動嫌い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝食の欠食</li> <li>・不規則な夜食</li> <li>・運動不足</li> <li>・運動嫌い</li> <li>・長時間のテレビ視聴</li> <li>・長時間のテレビゲーム</li> <li>・遅い就寝時刻</li> <li>・短い睡眠時間</li> </ul>

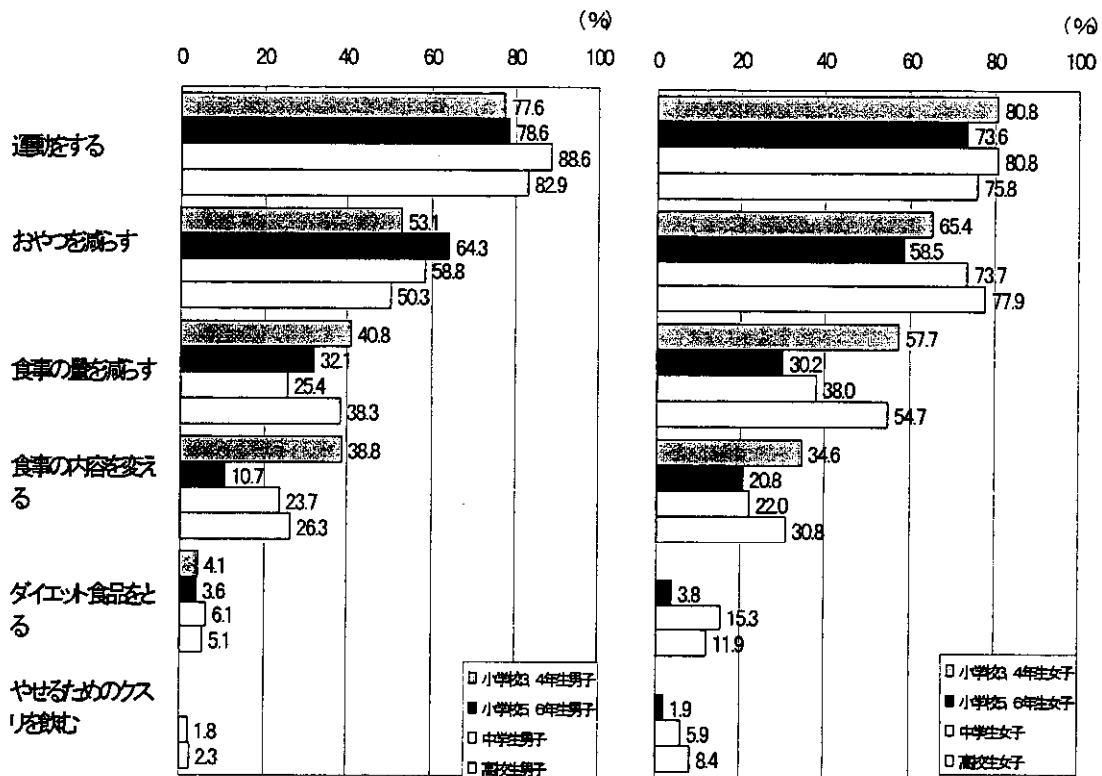
注)「肥満群」「対照群」でオッズ比により有意差がみられた項目。  
 富山県内平成元年度生まれの小児（約 10,200 名）を対象とした長期追跡研究、  
 第1回（3歳）、第2回（小学校1年）、第3回（小学校4年）調査結果。  
 資料：富山医科薬科大学保健医学教室「富山スタディ調査結果報告書」

## ○自分の体型に対する思い



資料：(財)日本学校保健会「平成12年度児童生徒の健康状態サーベランス事業報告書」

## ○ダイエット方法



注)「太りすぎと医師・先生に言われ、指導を受けて実行した」又は「やせたいと思って実行した」と回答した者

資料：(財)日本学校保健会「平成12年度児童生徒の健康状態サーベランス事業報告書」

# ○子どものやせ願望

## やせるためにした(している)こと × 性

(%)

	今している	前にしたこと がある	やせたいけれど、やせようと 何かしたことはない	やせたいと思ったことはない
男子	11.4	15.0	20.7	52.9
女子	16.5	24.4	31.5	27.6

## 食事制限が体に悪いことを知っているか × 性

(%)

	よく知っている	少し知っている	知らない
男子	45.2	42.5	12.3
女子	46.9	46.7	6.4

## 体をこわしてもやせたいか × 性

(%)

	どんなに体 をこわして も、やせたい	少し体の調子が 悪くなるくらいな ら、やせたい	体を悪くしてまで、やせたくない
男子	2.0	18.6	79.4
女子	2.9	25.4	71.7

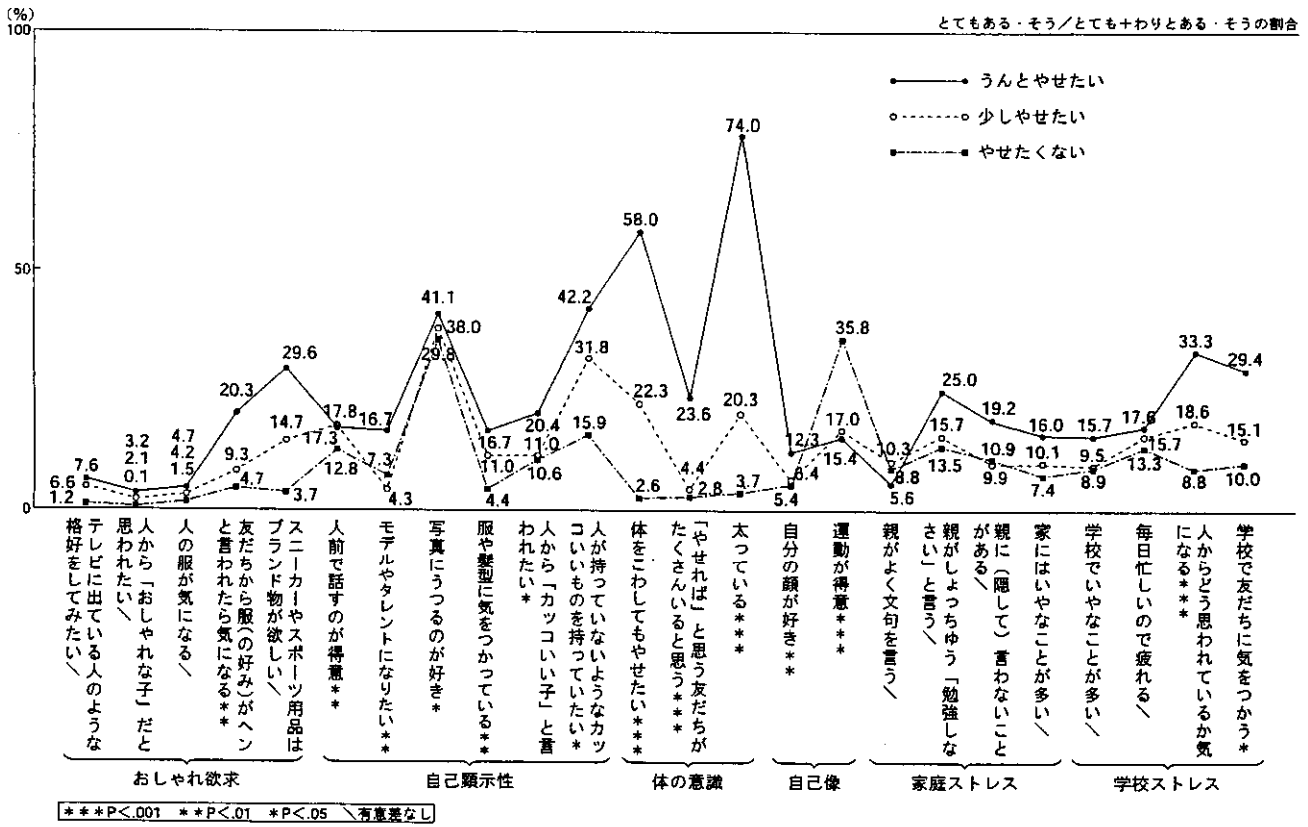
## やせようと気をつけた結果 × 性

(%)

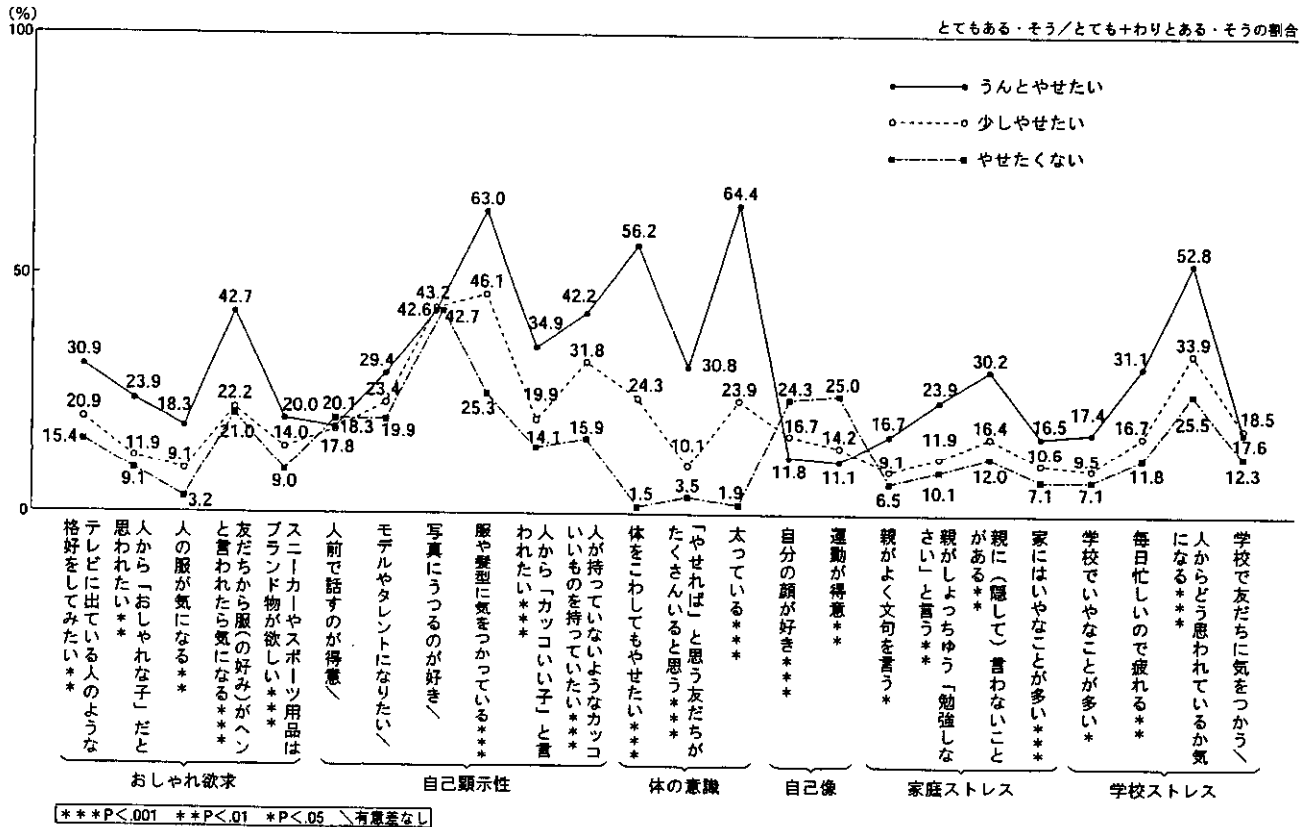
	ぜんぜんやせなかった (失敗した)	少しやせた	とてもやせた
男子	32.4	64.0	3.6
女子	30.6	65.9	3.5

資料：ベネッセコーポレーション ベネッセ 教育研究所  
「モノグラフ・小学生ナウ」 vol. 21-2 (2001)

やせ願望と子どもの特性 (男子)



やせ願望と子どもの特性 (女子)



資料：ベネッセコーポレーション ベネッセ教育研究所  
「モノグラフ・小学生ナウ」vol. 21-2 (2001)

## ○朝食の状況

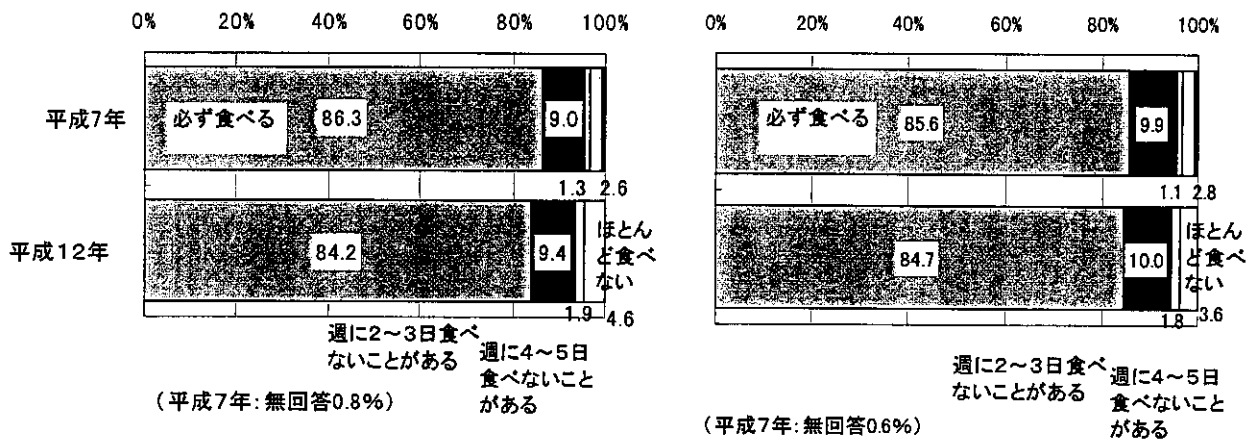
### 〈幼児〉

(%)

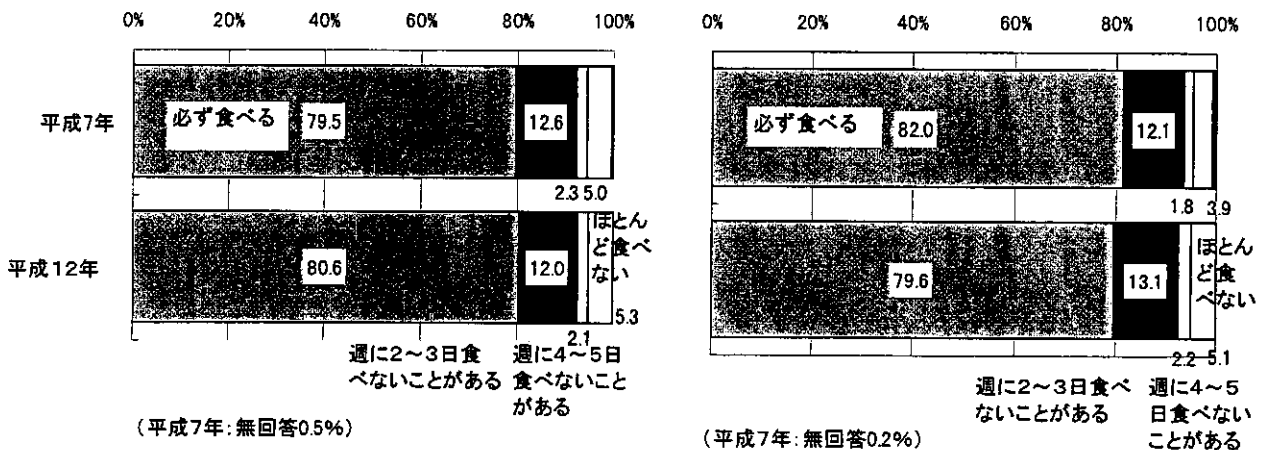
	1歳	2歳	3歳	4歳	5-6歳
毎日食べる	89.3	85.0	83.6	87.8	89.6
週に1~2回ぬく	6.3	10.5	10.3	7.2	6.9
週に3~4回ぬく	0.4	1.0	1.5	0.6	0.7
週に1~2回しか食べない	1.6	2.0	2.0	2.2	1.6
その他	2.3	1.3	2.1	1.9	1.0
無記入・不明	0.1	0.2	0.6	0.2	0.2

資料：(社)日本小児保健協会「平成12年幼児健康度調査」

### 〈小学生〉



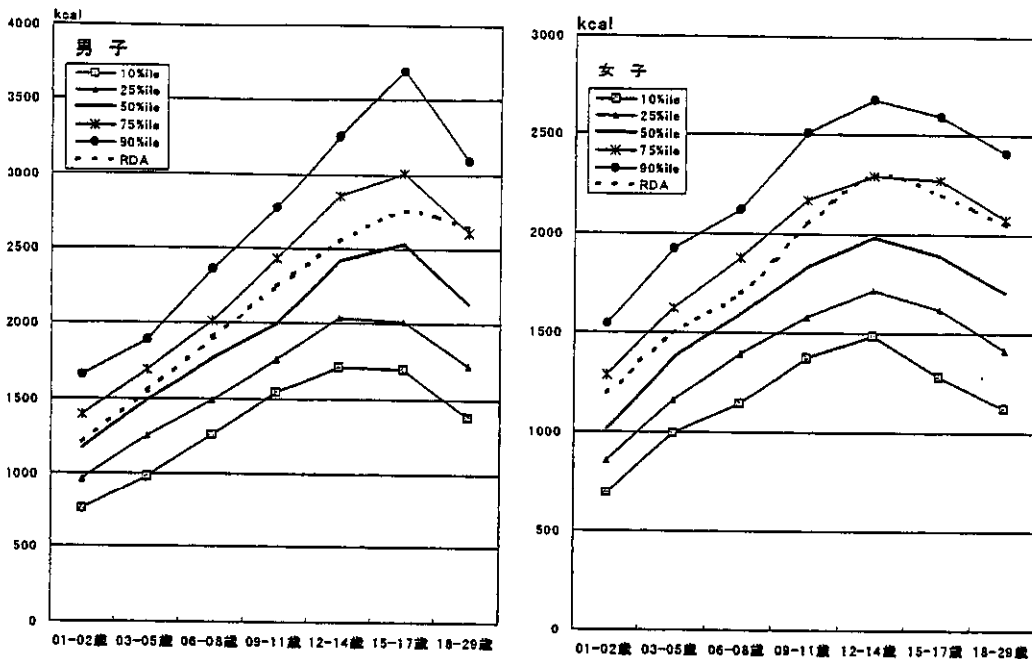
### 〈中学生〉



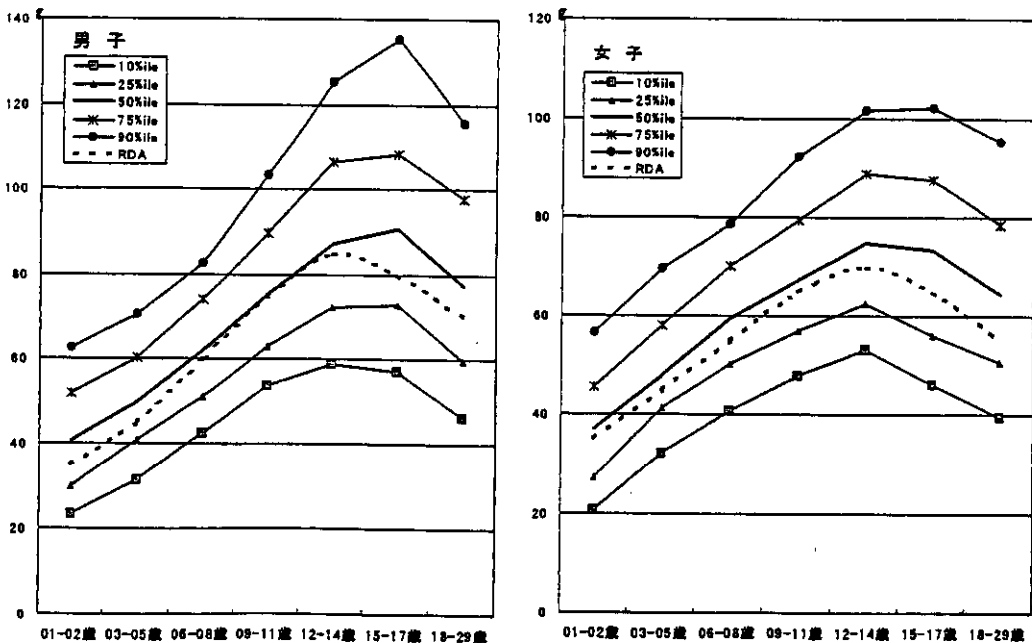
資料：日本体育・学校健康センター「平成12年児童生徒の食生活等実態調査」

○栄養素等摂取状況

### 小児期から成人期におけるエネルギー摂取量 食事摂取基準(所要量)との比較



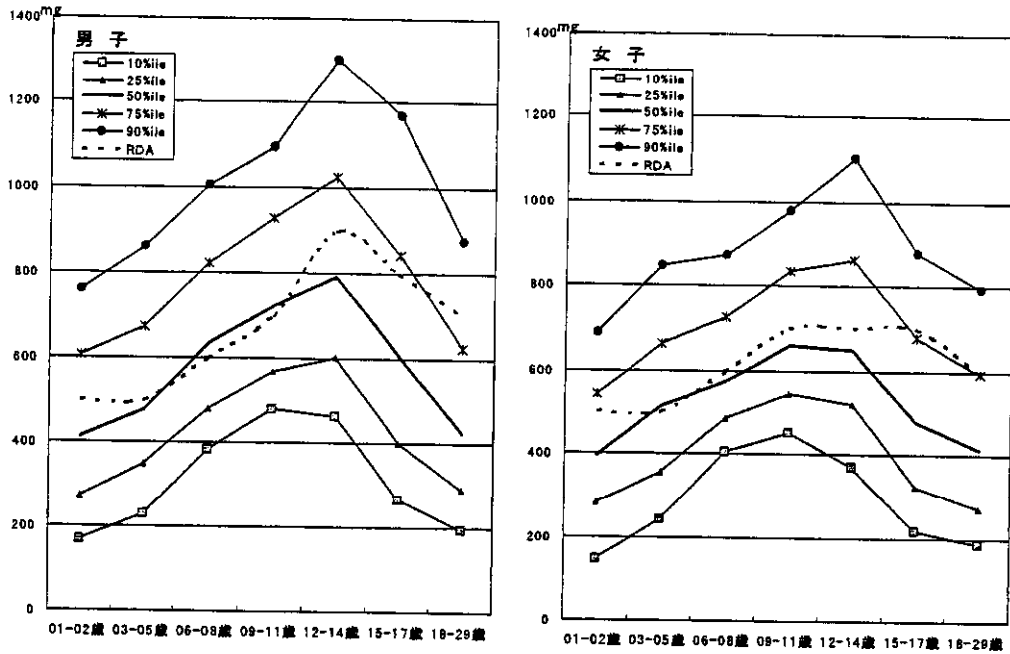
### 小児期から成人期におけるタンパク質摂取量 食事摂取基準(所要量)との比較



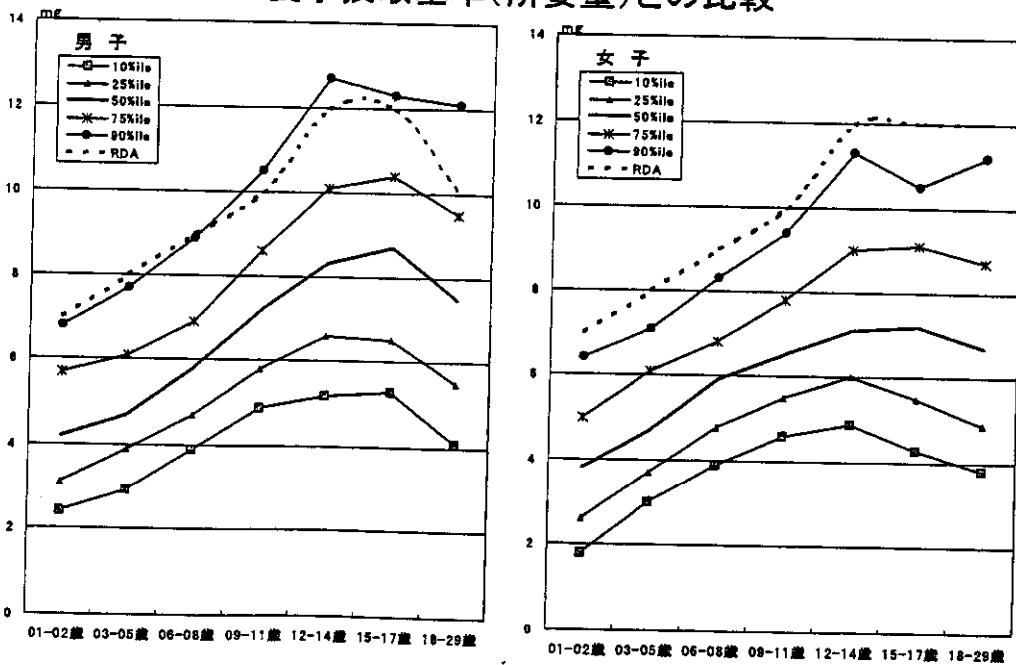
RDA (栄養所要量) : 特定の年齢層や性別集団のほとんどの人 (97 ~ 98 %) が1日の必要量を満たすのに十分な摂取量。

資料 : 厚生労働省「平成13年国民栄養調査」

## 小児期から成人期におけるカルシウム摂取量 食事摂取基準(所要量)との比較



## 小児期から成人期における鉄摂取量 食事摂取基準(所要量)との比較



RDA (栄養所要量): 特定の年齢層や性別集団のほとんどの人 (97 ~ 98 %) が1日の必要量を満たすのに十分な摂取量。

資料: 厚生労働省「平成13年国民栄養調査」